

## 会 議 録 (要 旨)

会 議 名	第2回地域福祉活動計画策定委員会
開 催 日 時	令和8年1月16日(金)午後1時30分～3時
開 催 場 所	武蔵村山市民総合センターボランティア・市民活動センター会議室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：比留間委員長、菱沼副委員長、石橋委員、太田委員、大坪委員、小川委員、志村委員、棚橋委員、戸村委員、西原委員、持田委員、吉澤委員、吉野委員 欠席者：中村委員、福井委員 事務局：会長、事務局長、福祉総務課長、在宅支援課長、総務係長
議 題	説 明 第1回武蔵村山市地域福祉活動計画策定委員会の会議録(要旨)について 議 題 (1) 策定スケジュールについて (2) アンケートの実施について (3) 第三次地域福祉活動計画の評価について (4) その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	(1) 次年度の本会議の予定は全4回とし、日程については、次回会議までに調整する。また、専門職アンケートについては、1月下旬から2月下旬まで実施予定とし、次期計画書の作成部数については次回会議で報告する。 (2) 専門職アンケートについては、本会議での意見を踏まえて加筆、修正後に実施し、回答結果をとりまとめ、次回会議で報告する。 (3) 第三次地域福祉活動計画の評価については、本会議職員及び策定委員からの意見をとりまとめ、次期計画に記載する。 (4) 次回の開催日は令和8年3月6日(金)午後1時30分からとする。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。) (○=委員、 ■=委員長、 ●=事務局)	※議事進行前に、事務局から配付資料を確認し、その後、「第1回策定委員会配布資料 修正箇所」(別紙)について説明した。 【議題】 (1) 策定スケジュールについて(参考：資料6ページ及び別紙1) 【説明要旨】 ●資料6及び別紙1に基づき事務局より説明 【主な意見等】 ■ 事務局から、アンケート調査の時期が遅れる予定であること、次年度の武蔵村山市地域福祉活動計画策定委員会は、開催回数が3回から4回に変更されることについて、説明があった。議題1について質問はあるか。 ○ 計画書冊子の編集及び作成・印刷は、直営で実施するのか。もしくは委託するのか。 ● これまでは直営で作成していたが、今回は内容を充実させるため、委託を検討している。 ○ 冊子の策定スケジュールがタイトだが、令和9年3月に完成できるのか。また何部作成予定か。 ● 現在、次年度の予算を作成中であるため、次回の会議には作成予定部数を報告する。 ○ 市の「地域福祉計画」との整合性はいかがか。 ● 日頃より、市の福祉総務課と連携しており、市の地域福祉計画との整合性を図りながら進める予定である。 ○ 別紙1の下表の下から2行目に策定委員会(外部)とあるのは、策定懇談会であり、こちらには、社会福祉協議会職員も参加予定となって

いるため、両計画の整合性を図りながら計画を策定する。

(2) アンケートの実施について

【説明要旨】(参考：資料7ページ、別紙2、別紙2-1)

- 資料7ページ及び別紙2、別紙2-1に基づき事務局より説明

【主な意見等】

- 議題2について質問はあるか。
- 前回の会議の中で、アンケートの回収率を上げるため、記述式ではなく、できるだけ選択式にするほうがよいという意見があったかと思うがいかがか。
- 前回の会議では、選択式の場合、回答の幅が狭まり、誘導的になることもあるという意見もあった。活動計画委員会でも検討し、今回は専門職を対象としているアンケートであるため、具体的な事例について記載される可能性が高いため、選択式としてはしていない設問もある。
- 不登校のケースが増えていると感じている。相談窓口である教育相談センターや関連団体、さくらホールで居場所づくりをしている様子もあるため、そちらにもアンケートを送付してはいかがか。
- アンケートの配布先として検討する。
- 設問4で、回答者の所属も合わせて質問できるとよい。設問1の設問にもあるが所属が大きすぎる。どこがどことの連携を求めているのか知ることが重要。回答者がなぜその連携先を選択したのかという理由も記述式で質問するとよい。
- 障害者のグループホームは、アンケート対象に含まれていないが今回は在宅サービス事業所を対象にしているのか。
- 施設系サービスも含めると対象が広すぎるため、在宅サービス関連や相談窓口等を対象とした。
- 問4の選択肢が41もあり、その内5つを選択するというのは難しいため、選択数は決めなくてもよいのではないか。
- 全国調査で、似たような設問を設けたことがあり、今回のアンケートにも入れてもらった。全国調査では、現在の連携度と今後の連携の必要度を分けて回答してもらい、回答の差が大きいものを分析したが、そこまでするのは大変であるため、現在連携はしているけれども、これまでに以上に連携を強めたいところ5つを選択するという設問でよいのではないか。
- 問4の選択肢には市役所の部署が選択肢24～27まで記載されているが、わかりにくいので市役所とまとめて記載してはいかがか。
- 全国調査では、自治体の部署毎に表記されている。ちょっとした違いが出る場所でもあるため、市役所で1つにまとめるのは、もったいないのではないか。
- 今回施設系サービスは対象外としているため、選択肢14と19は、削除してよいのではないか。
- 選択肢28の子ども家庭支援センターは、正しくは、子ども家庭センターとなる。母子、児童を含めるのであれば、市役所・子ども子育て支援課と記載し、必要であれば(子ども家庭センター)と記載してはいかがか。
- 小、中学校、高校と記載があるが大学はないのはなぜか。
- 市内に大学がないため、記載していない。
- 近隣市に大学もあるため、大学を選択肢に入れたほうがよい。
- アンケートについては、設問4及び送付先について、今出た意見を加筆、修正し、完成させてほしい。

(3) 第三次地域福祉活動計画の評価について

【説明要旨】(参考：資料7ページ、別紙3)

- 資料7ページ及び別紙3に基づき事務局より説明

【主な意見等】

- 議題3について質問はあるか。
  - 評価についての意見で、数値目標を立てた方がよいと記載があり、何を何回、何人参加したら目標達成とすることもできるが、その目標数値自体が妥当かどうかというところもあり悩ましい。そもそも数値目標に馴染むものとそうでないものがあるため、場合によっては、数値目標以外のところで、評価する必要がある。相談件数が増えることがよいとは限らず、相談せずに済む人が多いほうがよいこともある。
  - 今回は、現在の計画をA～Dで評価し、それを踏まえ、次期計画を作成するという趣旨で評価したかと思う。今後この取りまとめを次期計画にどう盛り込むのか。
  - 今回の評価を直接次期計画に記載するわけではなく、不足や今後望む内容についての意見を次期計画に盛り込みたい。
  - 第三次計画では、第二次計画についての評価が抜けている部分があった。評価は主観的な部分もあるため、今回は、評価のパーセンテージを記載するというのではなく、基本目標ごとに評価をとりまとめて記載できればよいかと思う。
  - 計画の記載については、次期計画に望む内容、課題を盛り込み、課題解決できたかどうかという評価が必要。
  - A～Dの評価の記載は不要かと思う。しかし、第3次地域福祉活動計画を社会福祉協議会として、どう評価したのかを記載する必要があるのではないかと思う。
  - 評価のコメントに記載したが、社会福祉協議会の職員が、なぜB評価にしたのかという理由がわかりにくいため、次期計画には、ここができていないためB評価になるのだと、わかりやすく記載してほしい。
  - 記載されている内容がわかりにくくC評価にしてしまった。災害については、現状では取り組みが不足していると感じるため、今後発展させてほしい。
  - 評価がとても難しいと感じた。計画は、活動目標があり、それに対し、具体的な事業があり、目標値が記載されている必要がある。委員の意見を見ると、目標についての具体的な事業の記載があれば、イメージしやすく、わかりやすかったのではないかと感じる。必ずしも目標を数値化する必要はないが、ある程度具体的な目標に対する、具体的な事業を記載し、誰もが理解しやすい内容になるよう、事務局で検討してほしい。
- (4) その他
- その他、何かあるか。
- 【主な意見等】
- 昨年10月から法人内の異動により市内で勤務することとなった。市内の情報を何も知らなかったが、本会議に参加し、資料を読むことで、社会福祉協議会の活動について理解できた。本会議での委員の意見を参考にし、次回の会議では自分なりに発言できるよう勉強したい。
  - アンケートについては、本会議の意見を基に加筆・修正し、実施予定。各委員の所属する機関、団体にも依頼するため、協力してほしい。

5 閉会

—以上—

会議の公開・ 非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 ※一部公開又は非公開とした理由  { }
-----------------	---

傍聴者： \_\_\_\_\_ 0人

会議録の開示・ 非開示の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開示 <input type="checkbox"/> 一部開示(根拠法令等： ) <input type="checkbox"/> 非開示(根拠法令等： )
------------------	---

庶務担当課	福祉総務課 総務係 電話042(566)0061
-------	--------------------------

(日本工業規格A列4番)